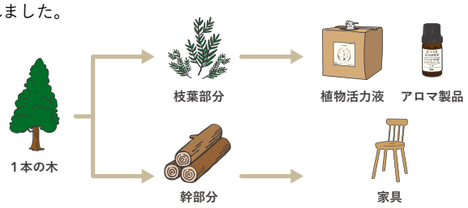
森の恵みを余すことなく活用したい——
その想いから「いくまい水」は生まれました

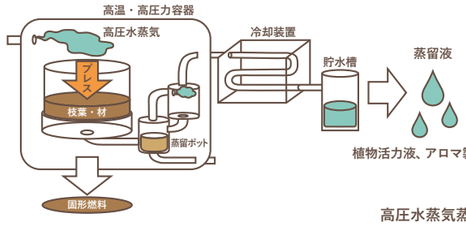
いくまい水は、家具メーカーの
技術と想いが詰まった植物活力液です

わたしたち飛騨産業は、創業100周年を迎えた老舗の家具メーカーです。木材を扱う家具メーカーとして、１本の木を無駄なく全て使いたい、それは、自然の恵みで長らく家具づくりを営んできた私共の社会的責任であり、限りある資源と自然の命を活かす企業の使命と任じております。『森の恵みを余すことなく』その想いから、幹の家具用材としての活用はもちろん、枝葉などから得られる成分を活用する研究を進め、植物活力液「いくまい水」は生まれました。



特許を取得した独自の製法で
貴重な杉枝葉の成分を抽出しています

飛騨産業では、いくまい水の製法・製品に関する特許を取得しています。“高圧水蒸気蒸留法”では原材料を高圧水蒸気下で処理し、通常の水蒸気蒸留法で得ることのできない貴重な成分の抽出が可能です。出来上がった蒸留液は「いくまい水」の他に、エッセンシャルウォーターやエッセンシャルオイルとして、製造販売や研究開発を行っています。



高圧水蒸気蒸留法

天然植物活力液　いくまい水

原材料	スギ枝葉（国産）
成分	杉枝葉高圧水蒸気蒸留成分
製法	高圧水蒸気蒸留法により製造　特許取得済み 特許番号：特許第6332350号
適用作物	農作物全般（水稲、野菜、花卉等）
使用方法	100～500倍に希釈して使用してください。希釈した液はその都度使い切ってください。
保管方法	涼しい場所で直射日光を避けて保管してください。開封後は早めにご使用ください。
販売単位	500ml・2L・10L・20L キュービーティナー（100L 以上は応相談）
その他	肥料成分・保存料などの添加物は含まれません。 有害成分（残留農薬・有害金属・ホルマリン）は含まれません。

使用上の注意

□目に入った場合はすぐに水で洗い流してください。□飲料ではありません。□乳幼児の手の届かないところに保管してください。□保存料等の添加物を使用していないため、まれに沈殿物等が発生することがありますが、スギ枝葉由来のものであり品質には影響ありません。□開封後はなるべく早くご使用ください。□希釈した液は残さず、その都度使い切ってください。

「いくまい水」は、㈶日本食品分析センターの実施する下記の試験にて安全性の確認をしています。
□280 農薬分析試験（分析試験成績書 第18057736001-0201号） □皮膚一次刺激性試験（分析試験成績書 第18057736001-0401号）
□急性経口毒性試験（分析試験成績書 第18057736001-0301号）

内容量	税込価格（税抜き）	
500ml	¥660（¥600）	IM500
2L	¥2,200（¥2,000）	IM002
10L	¥6,600（¥6,000）	IM010
20L	¥13,200（¥12,000）	IM020

送料　500ml・2L/¥990（¥900）　10L/¥1,430（¥1,300）
合計¥11,000（税込）以上の場合、送料無料となります。

※北海道・沖縄の場合、別途送料¥330（¥300）をお支払いいただきます。離島の場合につきましても追加にて送料をいただきます。代引きをご希望の場合は別途手数料として¥550（¥500）をいただきます。

飛騨産業オンラインストアでも販売しております。

お問い合わせはこちらまで
ikumai@hidasangyo.com

製造販売元
飛騨産業株式会社

飛騨産業株式会社
506-8686 岐阜県高山市漆垣内町3180　T 0577-32-1001　F 0577-34-9185
info@hidasangyo.com　https://hidasangyo.com

HIDA

このカタログに掲載している商品の色調は印刷上、実物と多少違いが生じる場合があります。
商品改良のため、予告なくデザイン変更及び仕様変更または廃番とすることがあります。本カタログの価格は全て税込（税抜き）表示です。本カタログの掲載内容は2022年6月現在のものです。

〈期待できる効果〉

植物活性　**食味向上**　**収量アップ**

- お米・野菜などに100～500倍に希釈して使用
- 有機や減農薬栽培におすすめ！
- 人と環境にやさしい天然成分100%
- 肥料成分・添加物・有害成分は一切含まれません

JBSA 日本バイオスティミュラント協議会
日本バイオスティミュラント協議会
法人賛助会員

OMJ 有機JAS資材評価協議会
JASOM－191201
有機JAS規格別表1適合資材

モニター
農家様
成果報告

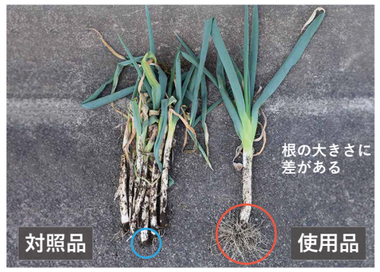
いくまい水が農作物の生育を活発にし、収穫量と品質が向上したとの報告が続々届いています。

ほうれん草

100～200倍希釈液を2～3週間の間隔で散布した。使用品は、対照品に比べて根が太くて長い。葉も肉厚でえぐみが少なく、甘くて美味しいほうれん草ができた。

ネギ

100倍希釈液をジョウロで散布して使用した。連作で畑の状態が悪かったが、いくまい水を使用したところ、しっかり根をはった太いネギが収穫できた。



じゃがいも

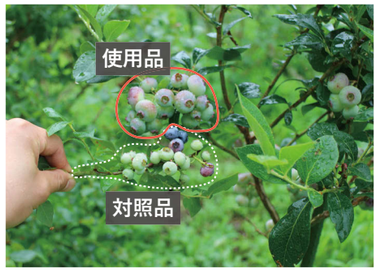
植えつけ前に50倍希釈液を土壌潅注し、芽欠き後、100倍希釈液を2回噴霧散布した。生育のスピードが速く、収量も多い。イモは大きくばらつきが少ない。

キャベツ

苗植付け後、200倍希釈液を噴霧散布と土壌潅注で使用した。対照区に比べ、使用区は1.3～1.5倍程大きく育ち、甘味がありおいしい。

ブルーベリー

植樹時に、幹の周りに100倍希釈液をたっぷり潅注。結実後、200倍希釈液を散布した。幹の茂りが多く、実が大きく、通常よりも甘味があった。



カーネーション

100～200倍希釈液を噴霧散布で使用した。定植時から使用。色が鮮やかになり、元気で日持ちも良くなった。

トマト苗

セル苗をポットに移植後、200倍希釈液を水代わりに潅注。花落ちがほとんどなく生育が良かった。また根張りが良かったため、夏の長雨などの悪天候にも強かった。

ピーマン苗

発芽後、200倍希釈液を10日間隔で散布した。通常より苗の生育が早く大きく育った。他の苗でも同様の状況であった。

水稲

使用区は未使用区に比べ、葉色の落ちが遅く、稲がしっかりと立っているのが伺えた。根の太さにも大きな違いが見られた。

いくまい水で育てたお米が続々と入賞！

「米・食味分析鑑定コンクール国際大会」
第23回 金賞2名・特別優秀賞1名
第22回 金賞2名・特別優秀賞1名
第21回 金賞2名・特別優秀賞2名
第20回 金賞5名・特別優秀賞7名
第19回 金賞・特別優秀賞 各1名

「あなたが選ぶ日本一おいしい米コンテスト in 庄内」
第13回 プレミアム部門 優秀金賞 1名
第10回 一般部門 最優秀金賞 1名

「お米日本一コンテスト in しずおか」
第17回 金賞 1名

いくまい水使用例

野菜

ジャガイモ／サトイモ

①**種芋植付け1週間前に、**100倍希釈液を畦（土壌）に潅注する。
②**芽欠き後、**200～300倍希釈液を潅注する。
③**以後、2週間ごとに**200倍希釈液を噴霧散布する。

葉物類／果菜類

①**育苗時、**本葉がでたところで1週間ごとに300～500倍希釈液を苗に潅注する。
②**植付け時、**200～300倍希釈液を潅注する。
③**以後、2週間ごとに**200～300倍希釈液を噴霧散布する。

ネギ／玉ねぎ

①**育苗時、**苗が2～3cmに伸びたところで500倍希釈液を潅注する。
②**植付け時、**苗を200倍希釈液に浸けたのち植付ける。
③**以後、2週間ごとに**200～300倍希釈液を潅注する。

大根／カブ／ニンジン

①**育苗時、**本葉がでたところで200～300倍希釈液を潅注。
②**間引き し、**200～300倍希釈液を潅注。
③**以後、2週間ごとに**200～300倍希釈液を潅注する。

水稲

… いくまい水使用時期

4月	5月	6月	7月	8月	9月
育苗期	田植え	分げつ	中干し 幼穂形成	出穂	結実・登熟 収穫

田植え2週間後
原液5～10L/10aを水口より少量ずつ投入する。水田が広い場合は適度に希釈し動噴等で散布する。

幼穂形成～出穂
POINT
100倍希釈液を動噴で散布が良い。使用量は原液で5～10L/10aが目安。

収穫
生育活性があり青みが残るが通常通り収穫する。遅くなると割れ米が多くなる。

ご使用にあたって

□上記の使用例はあくまで目安です。□気候・土壌・耕作方法等により生育状態が変わりますので小面積で試してからお使いください。□育苗期・結実期の使用が効果的です。□肥料・農薬との併用も可能です。
＊その他の植物についてはお問合せください。